

宮古島市と国立大学法人琉球大学及び公立大学法人名桜大学による
地域における雇用創出・若者定着に係る協定書

宮古島市（以下「甲」という）と国立大学法人琉球大学（以下「乙」という）
及び公立大学法人名桜大学（以下「丙」という）は、宮古島市における雇用創
出・若者定着の推進を図るため、次のとおり連携協定を締結する。

（目的）

第1条 平成27年度文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事
業（COC+）」に採択された乙及び丙のプログラム「新たな地域社会を創造
する『未来叶い（ミライカナイ）』プロジェクト」事業（以下「COC+事業」
という）及び甲の「宮古島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「総合
戦略」という）の推進のため、宮古島市における雇用創出・若者定着に関す
る目標を定め、その達成を図ることを目的とする。

（目標）

第2条 総合戦略における雇用創出・若者定着に係る主な目標は、平成31年
における就業者数23,300人、人材育成プログラム等を活用した新規雇用者数
300人である。この全体の目標に関して、甲、乙、丙が第6条に定められ
た期間内において、前条に掲げた達成すべき目標は、以下のとおりとする。

(1) 人材育成プログラム等を活用した就業機会の創出と雇用確保に取り組み、
平成26年度基準値である239人から平成31年度に300人（目標値）
へ増加させる。

(2) 小さな拠点づくりとして、乙及び丙の学生のアイデアを活用した検討
などに取り組み、平成26年度基準値である0地域から平成31年度に2
地域へ増加させる。

2 COC+事業における数値目標は、事業協働地域就職率10ポイント増（乙
及び丙の事業協働地域での就職者数132人増）、事業協働機関雇用創出数
（以下「COC+雇用創出数」という）18人である。この全体の目標に関し
て、甲、乙、丙が第6条に定められた期間内において、前条に掲げた達成す
べき目標は、以下のとおりとする。

(1) 事業協働地域就職率10ポイント増に向けて、前項(1)において、乙
及び丙の新規卒業生による就職者数を1名以上とすることを目標とする。

(2) COC+雇用創出数18人に向けて、前項(1)において、COC+雇用
創出数を1名以上とすることを目標とする。

（連携する内容）

第3条 第1条に掲げた目的を達成するため、甲、乙、丙は以下の取組を連携
して実施する。

(1) 既存産業の活性化、新産業の創出に向けた取組に関する事。

(2) 環境・エネルギー分野における雇用・交流の促進に関する事。

(3) 地域コミュニティを維持し、持続可能な地域づくりを目指す取組に関す
ること。

(4) その他、目標を達成するために、甲、乙、丙が一致して必要と認める取
組に関する事。

2 前条の取組を進めるにあたっての必要な方策等は、甲、乙、丙による協議
の上、決定する。

（検証）

第4条 甲、乙、丙は、前条に掲げられた取組の実施後に成果検証委員会を設
置し、第2条に掲げた目標に対する成果を検証し、必要に応じて取組の改善
を行う。

（意見交換）

第5条 甲、乙、丙は、この協定の目的を達成するため、必要に応じて意見交
換を行う。

（有効期間）

第6条 この協定は、締結の日から効力を有し、平成32年3月31日までと
する。

（その他）

第7条 この協定に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じた事項は、甲、
乙、丙の3者による協議の上、決定する。

この協定の締結を証するため、本協定書を3通作成し、甲、乙、丙それぞれ
署名押印の上、各自1通を保有する。

平成28年10月31日

(甲) 沖縄県宮古島市平良字西里186番地
宮古島市
市長

し 地 敏 彦


(乙) 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
国立大学法人琉球大学
学長

大 城 肇


(丙) 沖縄県名護市字為又1220-1
公立大学法人名桜大学
学長

山 里 勝
